

# 新庁舎建設基本構想・基本計画 策定委員会ニュース 創刊号（2019.4.19 発行）

## 《新庁舎建設に向けて》

現在の江戸川区の本庁舎は、最寄り駅から離れた場所に位置し、庁舎機能の分散や利便性を欠くといった課題を抱えるだけでなく、最も古い南棟は建設から55年以上が経過するなど老朽化も進んでいます。

このような状況の中で、区議会、町会・自治会、各団体代表など55名で構成する『公共施設のあり方懇話会（平成24年から開催）』では“創出見込みとなった船堀四丁目都有地への庁舎移転を”との意見がまとめられるとともに、区議会では『庁舎移転問題検討特別委員会（平成26年）』が設置され、**移転候補地を船堀四丁目都有地**として議決しました。

その後、平成30年11月には多田区長が小池都知事に都有地取得の意思を伝えたことを受け、区では新庁舎建設の検討に着手することとしました。

本紙では、新庁舎についての具体的な検討を行う『**新庁舎建設基本構想・基本計画策定委員会**』の様子をお伝えします。

### ～策定委員会の概要～

#### ■委員構成

- ・学識経験者 5名
- ・区議会議員 5名
- ・町会自治会 2名
- ・産業 1名
- ・公募区民 4名
- ・区職員 3名

#### ■検討事項

- ①新庁舎整備の必要性
- ②基本理念・基本方針
- ③位置及び建設規模
- ④建設計画
- ⑤事業費・財源
- ⑥事業手法
- ⑦スケジュール等



第1回策定委員会の様子

## 《第1回策定委員会の概要》

平成31年3月27日（水）の第1回策定委員会では、多田区長による挨拶のあと、上山委員が委員長に、佐谷委員が副委員長に選任されました。その後、事務局から「新庁舎建設に向けたこれまでの経過」や「現庁舎の課題」「今後の想定スケジュール」などの説明を行ったあと、質疑や意見交換を行いました。

### ～委員からの意見～

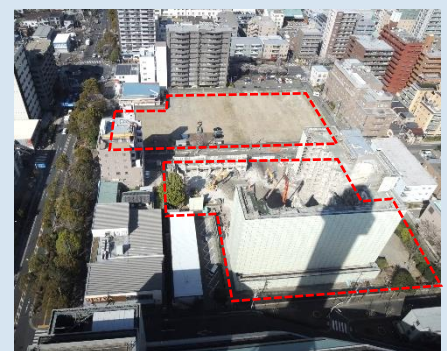
#### 【次第】

- 1 開会
- 2 区長挨拶
- 3 委員紹介
- 4 委員長・副委員長選任
- 5 委員会の進め方の確認
- 6 事務局説明
- 7 意見交換
- 8 閉会

- 次なる時代を見据え、変化に対応できる庁舎を考えることが重要となる
- 庁舎を考える中で、船堀駅やタワーホール船堀との連携も考える必要がある
- 敷地条件が定まらない中で、どのように検討を進めていくのが課題である
- エネルギーや環境面に配慮した庁舎を考える必要がある
- 大規模水害への対策が重要である など



上山委員長の就任挨拶



建設候補地の概況  
(点線枠内：船堀四丁目都有地)

## 《第2回開催の予定》

日程：6月3日（月）13：20～  
内容：他自治体の庁舎視察

今後も策定委員会の様子をお伝えします。  
発行：経営企画部新庁舎建設推進担当課  
電話：03-5662-0131